

上北教育事務所だより



vol. 39

青森県基本計画
「選ばれる青森」
への挑戦
支え合い、共に生きる

〒039-2593 青森県上北郡七戸町字蛇坂 55-1
Tel. 0176-62-2128 Fax 0176-62-2130
E-mail E-KAMIKITA@pref.aomori.lg.jp

令和3年3月5日

令和2年度を振り返って



所長 村木 不二雄

コロナ下、教育活動は大きく制約を受けましたが、通常形式の授業に対してオンライン形式の授業が提起される等新たな展開もありました。各形式の特性を理解し最適の方法で授業することが将来的に必要なようになってくると考えられますが、やはり対面授業の重要性はこれからも色あせないだろうと、学校訪問での授業参観を振り返り思いました。1日でも早くマスクが外れ、子供たちが思い切り校庭を駆け回る、そんな表情豊かな学校生活が戻ってくることを願っています。2年間ありがとうございました。上北の教育がますます充実発展していくことを応援します。



次長 繁在家 康文

今年は、教育活動の環境をいかに整えるかに専心してきた一年でした。学校訪問の際は、教育課程や授業の工夫、継続可能な日常対策など、学校全体で危機管理に意を用いていることに頭が下がるばかりでした。経験がないことに対し、アイデアを出し合い、チームで取り組んできたことは、多くの点で子供たち・教職員を高める最高の経験になったのではないかと感じています。来年度がさらに高まる一年となるよう、当事務所も所員一同、心一つにして進んでいきたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

令和元~2年度

学びの質を高める授業改善プロジェクト事業

「学びの質を高める授業スタンダード」に示された各教科の授業スタンダードは、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を行う上で効果的な学習過程や指導内容等を、1単位時間（単元）にまとめています。

今年度、推進リーダーの先生方には、授業スタンダードに基づいた授業実践を通して、主体的・対話的で深い学びを実現するための学習過程及び指導による効果の検証に取り組んでいただきました。

授業改善推進リーダーによる授業検証



令和2年12月11日（金）に十和田市立甲東中学校において、中学校授業改善推進リーダーである中野渡志保教諭が、2学年国語科の検証授業を行いました。

中野渡教諭は漢詩の単元において、漢詩原文を訓読文にする活動、中国ならではの情景理解を促す視覚的支援としてのICTの活用を通して、生徒の読みの深化を導いていました。

学校図書館活用推進リーダーによる授業検証



学校図書館活用推進リーダーであるおいらせ町立百石小学校平館美加教諭は、国語科の授業等における学校図書館の有効な活用方法について、実践研究に取り組んできました。

平館教諭は昨年度、6学年国語科での並行読書の授業実践を行いました。その実践について、令和2年10月28日（水）に青森県総合学校教育センターで開催された「学校図書館シンポジウム」で発表しました。さらに11月25日（水）、2学年国語科

において児童たちの普段の読書経験を生かした物語創作の授業実践を行いました。児童たちは創造力を働かせたお話を意欲的に創作していました。

推進リーダーの先生方の、2年間の実践をまとめた「学びの質を高める授業スタンダード（実践編）」は、今年度末に刊行予定です。

令和2年度 初任者研修 「まとめ研修」

令和3年2月18日（木）に、本年度最後の教育事務所主管による初任者研修「まとめ研修」が行われました。主に学級経営についての考え方を、主体的にブラッシュアップすることを目的として、小グループによる演習を中心に行いました。初任者の感想には、「研修を経る中で、4月の頃よりも自分の理想とする教師像がはっきりしてきた。」「講師経験の中で、『できるつもり』『知っているつもり』でいたことが、『できなかった』『知らなかった』ことに気付くことができた貴重な1年間だった。」等の記載が見られました。

研修会場を後にする28名の初任者の表情は皆一様に晴れやかで、本研修を通して次年度へ向けての目標と意欲を新たにすることが感じられました。

本年度の初任者研修は新型コロナウイルス感染症対策のため、「赴任時研修」や「示範授業研修」の集合開催中止、宿泊を伴わない形での「宿泊研修」の代替実施、「特別支援教育体験研修」の会場変更など、多くの制約の中での実施となりました。

例年以上に、各初任者研修実施校の御協力を頂く場面が多く、多大な御負担をおかけしましたが、初任者に関わってくださった全ての方々のお陰で、令和2年度の初任者研修の全日程を無事終えることができました。皆様の御理解と御協力に深く感謝申し上げます。



「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 六戸町立七百中学校が受賞

今年度の文部科学大臣表彰を七百中学校学校運営協議会が受賞しました。七百中学校では、以前より交流のあった社会福祉法人もみじ会との連携により、総合的な学習の時間に行っている農業体験や行事などを充実させることによって、地域を知り、地域とつながり、地域から学ぶ取組をすすめています。

昨年度からコミュニティ・スクールとなった七百中学校では、連携している施設の理事長が学校運営協議会の会長を、常務理事が地域コーディネーターを務めています。学校・地域・各関係団体をつなぎ活動しているところが特徴です。

来年度以降、さらに設置が進むコミュニティ・スクール。各校及び各地域の実態に合わせた取組や体制づくりが求められています。



社会福祉法人もみじ会の畑でのサツマイモ収穫

体育実技(スキー)講習会 in 七戸町営スキー場

令和3年1月5日（火）、十分な積雪と雪質。天候もよく、最高のコンディションで開催できました。

講師の方々の丁寧な指導もあり、満足度の高い講習会となりました。

次年度もたくさんの参加をお待ちしております。



令和3年度「上北の教育」の「実践の強調点」をリーフレットに!

令和3年度の冊子「上北の教育」に掲載する、「学校教育指導の方針と重点」の「実践の強調点」のみを抜粋し、リーフレットにまとめました。このリーフレットは、管内全教員に配布する予定です。

これまでは、冊子を各校に2部ずつしか配布しておらず、御不便をおかけしておりました。

様々な計画を立案する際など、各自でいつでも取り出して確認することができますので、お役立てください。

※リーフレットのデータは、令和3年4月中旬から、冊子「上北の教育」と同様に上北教育事務所のHPからダウンロードできます。



